

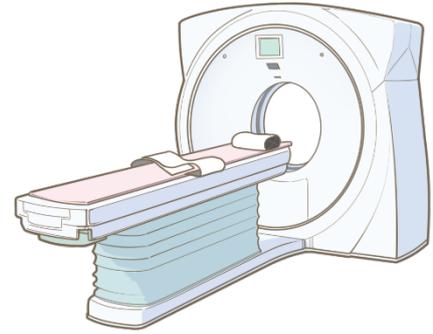
CT 検査を受けられる方へ

CT 検査（コンピューター断層撮影）について

検査を安心して受けていただくための簡単な説明です。検査を受けるにあたってお読みください。

1、CT 検査とは？

CT 装置の中心にある大きな穴に体を入れ、
エックス線を当ててコンピューターで処理し、
体の中の様子を詳細に調べることができる検査です。
体の輪切りの写真をはじめ、あらゆる方向の画像や、
3D（立体）画像が作成できます。



【造影CT検査】

造影剤という薬を静脈注射してCT検査を行います。

2、検査前の準備

金属は検査の妨げになる場合がありますので、
金具のついた服や下着、貴金属などを外していただくことがあります。
また、検査着に着替えていただく場合がありますので、
着替えやすい服装でご来院ください。

（金属の例）

腕時計、メガネ、ヘアピン・ネックレス・ピアスなどの装飾品、

金具（アジャスター、ホック、ワイヤー、チャックなど）のついた服、金属繊維を含む衣類、
補聴器、入れ歯、磁気治療用絆創膏など

妊娠している、またはその可能性がある方はお申し出ください。



3、検査中のおねがい

ベッドに仰向けに寝て、体の力を抜きリラックスしてください。

検査時間は検査部位によって異なりますが、約10～30分程度です。

検査中は痛みを伴いません。体を動かさないでください。

検査中は検査担当者とマイクを通していつでも会話できますので、ご安心ください。



造影検査について

造影剤は、病気をより詳しく調べるために使う注射のお薬です。

こちらの案内と、造影CT検査同意説明書をよく読んでから、同意書にサインしてください。

下記に該当する方は、検査前に主治医にお申し出ください。

- 過去に造影剤を使用して気分が悪くなったことがある。
- 気管支喘息、花粉症、食物・薬などのアレルギー、アトピー体質がある。
- 心臓病、肝臓病、腎臓病、糖尿病、甲状腺の病気がある。
- 糖尿病薬を使用している。
- 妊娠している、または妊娠の可能性がある。

造影剤の副作用について

造影剤を注射すると、体が熱く感じるがありますが、特に心配はいりません。

稀に、検査中・検査後に吐き気があらわれることがあります。普段と違う感じがしましたら、我慢せずスタッフにお申し出ください。

ごく稀に、ショック（血圧低下）、呼吸困難などの重篤な副作用があらわれることがありますが、緊急時にすぐ対応できる体制を整えていますので、ご安心ください。

造影検査を受けるにあたって

①検査当日の食事について

午前の検査…朝食はとらないでください。

午後の検査…昼食はとらないでください。

（水やお茶など水分はお飲みいただいて結構です。）

②服用中のお薬について

医師からの指示がない限り、通常通り服用してください。

③検査終了後

普段どおりお過ごしください。

造影剤は尿として排泄されます。排泄を促すため、水分（お茶、水、ジュースなど）を多めにお摂りください。なお、水分を制限されている方はお知らせください。

数時間から数日後に頭痛・吐き気・かゆみ・蕁麻疹などの症状が現れることがあります。

症状がみられましたら、必ず病院にご連絡ください。



医療法人社団 晃進会 たま日吉台病院
〒215-0013
神奈川県川崎市麻生区王禅寺 1105 番地
TEL : 044-955-8220 (代表)